

# 地域が子供を守り、学校が地域を動かす力になる

和歌山県みなべ町	●活動名	●関係する学校名
	清川地域・学校協働活動	みなべ町立清川小学校

協働活動開始年度	平成 5 年度	学校運営協議会	指定・設置日	地域学校協働本部	有
			令和2年4月1日設置		
活動区分	学校支援活動		—	地域人材育成	
	地域未来塾		—		
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	地域学校協働活動推進員等の数	配置人数		
	1人		22人		
ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	ICT機器活用		
	104人	無	無		
参考URL	<a href="http://www.town.minabe.lg.jp/docs/2013091300483/">http://www.town.minabe.lg.jp/docs/2013091300483/</a>				
●連絡先	みなべ町立清川小学校	☎	0739-76-2002		



●活動の概要・経緯  
清川地域では、地域の人口減少にともない児童数も減少し、清川の将来を地域全体で考える必要性に迫られるなかで「地域全体で未来を担う子供たちを守る」「学校の困り事を地域でなんとかしよう」という理念に基づいて、平成5年に『清川を考える会』（以降『考える会』）が発足した。考える会は地域公民館、区長会、学校長、保護者、青年団、母親クラブ、老人クラブ等の代表者で組織されている。以来、考える会を基盤として地域から様々な支援を受け、学校は郷土学習や体験学習など充実した教育活動を展開することができてきた。学校運営協議会にも考える会の代表が参画している。近年では、地域と学校がより緊密な連携を図りながら、「地域に守られる学校」から、互いに助け合いながら「地域とともにある学校」に発展するための取組へと移行している。

## ●活動の特徴・工夫

### 【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- ◎地域の特産物と人材を積極的に活用した体験活動<ゲストティーチャーによる梅干し作り、こんにやく作り、茶摘み・製茶体験、陶芸教室など>
- ◎保育所・小学校合同運動会から保・小・区民合同運動会へ（児童数が減少、小学校単独で運動会を実施することが困難になる）
  - ①平成30年、約70年間開催してきた清川区民運動会との合同実施ができないか、学校から考える会及び運動会運営委員会（地域住民代表）に相談し、両会の了承を得る。
  - ②保育所・小学校・区民三者の代表者による合同運動会検討委員会を立ち上げ、実施は可能か、種目数や時間配分はどうするか等の検討を重ね、実施計画案を作成。
  - ③令和元年、検討委員会より考える会及び運動会運営委員会に計画案を提案、了承を得る。
  - ④運営委員会（保・小代表も参画）による準備と運営により、11月に地域と学校が連携・協働した合同運動会を実施する。

### 【実施に当たっての工夫】

実施に当たって、地域と学校が互いにどのようなねらいや目当てを持っているか確認し合い、活動の進め方や方法を検討するようにしている。また、自然とふるさとを愛し、大切にすることを育むため、郷土学習や様々な体験学習を通して地域の方々とのふれあい、地域の課題を共有する機会をできるだけ多く持てるよう工夫している。さらに、地域全戸に配布される学校だよりにおいて、連携活動を紹介している。

### 【関係機関・団体等との連携状況】

学校運営協議会で学校運営や必要な支援等について協議し、ふるさとを愛し、大切にすることを育てるため、学校と地域にできる具体的な取組を計画し、実践している。また、放課後児童クラブの指導員が学校運営協議委員であるため、放課後の活動についても検討することができている。さらに、考える会の総会で学校の状況を報告し、地域からどのような支援を必要としているかを協議している。

## ●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

・近年参加者が減少していた区民運動会であったが、保育所・小学校・区民合同運動会となったことで参加者数が大幅に増加し、地域行事の活性化に寄与することができた。地域行事と学校行事が融合することにより人が集まり、地域住民の交流の一助となっている。また、地域の方々との理解が深まり、地域とともにある学校づくり、学校を核とした地域づくりに取り組むことができた。

・地域の特産物や人材の活用により、子供たちの学びや体験活動が充実し、地域に対する関心が高くなってきた。また、子供たちにとってはたくさんの経験ができるとともに、家族以外の大人から大切にされて育つという経験もでき、安心感や信頼感が育まれ、心の成長につながっている。

## ●その他

清川小学校では、梅干し作り、茶摘み・製茶体験、こんにやく作り、陶芸教室、昔の遊び体験、花の栽培、通学合宿、といった、多岐にわたる学校支援活動が行われている。また、敬老会で児童が敬老作文を発表するなど、世代間交流にも取り組んでいる。



リーク  
ツ緒  
リプ  
のー  
球ニ  
根千  
を個  
植の  
えチ  
ユー  
と



らび  
うへ  
人ク  
あラ  
やブ  
とリ  
のの  
方方  
をから  
教え  
え昔  
ても  
遊